第２回路地端会議議事要旨

テーマ：でっち上げ路地を考える

日時：平成２７年１０月２３日

議事要旨

１．路地の呼び方による分類（鈴木氏提供）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 怪しげな路地 | | |
| 路地とは呼べない | 人口的 | ほか |
| 線的な表現 | 路地 | ■小岩の緑道路地  ■江戸川区役所路地 |  | 扇ガ谷の路地  柏崎東本町の路地  村上六斎市の路地 |
| 小路 |  | 五反田桜小路 | 鎌倉市宇都宮小路  佐原の小路 |
| 横丁 |  | 宇都宮屋台横丁  ラーメン横丁  レンガ横丁  有楽町丸三横丁  ポコペン横丁 | 黒石市よされ横丁 |
| 商店街など |  |  | 鎌倉丸七商店街 |
| 通りなど | ■三島せせらぎの道 | 元町高架下 |  |
| 変わり種 |  |  |  |
| 面的な表現 | 路地群 |  |  | 北鎌倉駅周辺 |
| 市場 | ■秋葉原パーツ街 |  |  |
| 飲食店街 | ■ニュー新橋ビル | 宇都宮屋台横丁（再掲）  ラーメン横丁（再掲）  レンガ横丁（再掲） |  |

２．敷地内につくった路地（山下氏提供）

■神楽坂の大〆ほか

３．暫定土地活用による路地を取り入れた飲み屋街（猪瀬氏提供）

■宇都宮横丁

■ボーノ相模大野（市街地再開発事業による）

■文京区小石川の柳町仲通り商店会

４．敷地内につくった路地（海口氏提供）

■長野市ぱてぃお大門

５．いろいろ（木村氏提供）

■長野市ぱてぃお大門（敷地内につくった路地）

■飯田市の裏界線地区（被災後にできた防災路地）

■松本市のナワテ通り商業協同組合（ウルトラＣ）

■八戸市の８つの横丁の連携でみろく横丁・八戸昭和通りが完成（屋台村）

■帯広市の北の屋台（屋台村）

■富山市のにぎわい横丁（屋台村）

■愛媛県大洲市のポコペン横丁（屋台村）

■羽田空港国際線のターミナル江戸小路（空港・地下街建物の中の路地・横丁）

■中部国際空港のちょうちん横丁（空港・地下街建物の中の路地・横丁）

■東京駅地下飲食街の黒塀横丁（空港・地下街建物の中の路地・横丁）

６．通路は路地か（今井氏提供）

■自由通路（鉄道横断など・通路の場合と歩行者専用道の場合がある）

■建物内の通路（廊下のようなもの、これは路地でない）

■建物の通り抜けの通路（パサージュ、飲み屋ビルなど）

■駅と建物をつなぐ通路（恵比寿駅、田町駅等）

７．議論

○固有名称のある路地とない路地の区分ができるかも知れない

○扇ガ谷の路地は自然発生的である

○新潟では”路地”という表現はしない

○路地と横丁の違いについて議論するのもいい

○文京区の路地は、幅と建物の高さがアンバランス。ペイブメントでごまかし

○路地とは言えないものを明らかにすると、敵にまわすことになる

○神楽坂は、時間的経過のなかで路地が変質していった

○飯能の路地は劣化した路地だらけ

○水路ふたかけの緑道は路地とはいわない

○イスタンブールの路地は隙間

○でっち上げ路地を大まかに区分する

・建物のなか

・長屋スタイルのまとまった開発

・時間的けいかの中で（魅力のない方向へと）変質したもの

○建物や商業施設にとってアピールするのに、路地性は強烈なツール

○でっち上げの路地を議論してあらためて良い路地を認識

○次回の検討案

・住宅街にある路地

・しつらえの路地（路地を構成するエレメント）

・創出の背景に拘ってみる（ナワテ通り、裏界線）

・まちの機能と交通機能

・季節によって変化する路地（このため屋根があったらダメ）

・路地に面して勝手なことをやるということ

８．次回のテーマ

○路地を構成するエレメント（猪瀬氏）